国会事項

衆議院

質問書提出

二月一日議員から提出した質問主意書は次のとおりである。

平成二十一年度第二次補正予算と地方経済に関する質問主意書（山口俊一提出）

内閣総理大臣鳩山由紀夫君の脱税疑惑等に関する質問主意書（棚橋泰文提出）

経済の中期的見通しに関する再質問主意書（秋葉賢也提出）

農林水産省の組織再編に関する質問主意書（木村太郎提出）

政治資金規正法違反容疑による現職国会議員の逮捕に関する再質問主意書（鈴木宗男提出）

検察庁等による刑事事件の捜査に係る情報の漏えいの有無に対する鳩山由紀夫内閣の見解に関する質問主意書（鈴木宗男提出）

議事日程

二月二日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第五号

平成二十二年二月二日（火曜日）

午後二時開議

一　国務大臣の演説に対する質疑（前会の続）

参議院

議事日程

二月二日の議事日程は次のとおり。

議事日程　第五号

平成二十二年二月二日（火曜日）

午前十時開議

第一　国務大臣の演説に関する件（第二日）

質問主意書転送

二月一日次の質問主意書を内閣に転送した。

チッソ後藤会長の年頭所感とチッソ分社化に関する質問主意書（川田龍平提出）（第九号）

八ッ場ダムに関する質問主意書（脇雅史提出）（第一〇号）

人事異動

内閣

○農林水産大臣臨時代理
　国務大臣　小沢　鋭仁
農林水産大臣赤松広隆海外出張不在中内閣法第十条の規定により臨時に農林水産大臣の職務を行う国務大臣に指定する
○経済産業大臣臨時代理
　同　前原　誠司
経済産業大臣直嶋正行海外出張不在中内閣法第十条の規定により臨時に経済産業大臣の職務を行う国務大臣に指定する
　同　原口　一博
内閣府特命担当大臣仙谷由人海外出張不在中内閣府特命担当大臣（行政刷新担当）事務代理を命ずる（以上一月二十九日）
○農林水産大臣臨時代理解職
　国務大臣　小沢　鋭仁
農林水産大臣赤松広隆帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に農林水産大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く
○経済産業大臣臨時代理解職
　同　前原　誠司
経済産業大臣直嶋正行帰朝につき内閣法第十条の規定による臨時に経済産業大臣の職務を行う国務大臣としての指定を解く
　同　原口　一博
内閣府特命担当大臣仙谷由人帰朝につき内閣府特命担当大臣（行政刷新担当）事務代理を免ずる
（東京地方裁判所判事・東京簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　内田　義厚
願に依り本官並びに兼官を免ずる（以上一月三十一日）
　伊藤　敏孝
判事兼簡易裁判所判事に任命する
（さいたま地方裁判所判事・川越簡易裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事　浅香紀久雄
（さいたま地方裁判所判事兼さいたま家庭裁判所判事）判事兼簡易裁判所判事に兼ねて任命する
　小野　剛
兼官を免ずる
（東京地方裁判所判事・東京簡易裁判所判事）同　吉﨑　敦憲
（那覇地方裁判所判事・那覇簡易裁判所判事）同　亀川　清長
願に依り本官並びに兼官を免ずる（各通）（以上二月一日）

内閣府

（参事官（評価担当）（政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付）内閣府技官（農林水産省に出向させる）（一月三十一日）　天野　雅猛
（農林水産省生産局付）農林水産技官
内閣府技官（参事官（評価担当）（政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付））に転任させる（二月一日）　川本　憲一

法務省

法制審議会委員に任命する（一月三十一日）　戸松　秀典

財務省

（国税庁次長）財務事務官　岡本　佳郎
国税庁長官事務代理を免ずる（一月三十日）

農林水産省

（内閣府政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付参事官（評価担当））内閣府技官　天野　雅猛
農林水産技官（生産局付）に転任させる
（生産局付）農林水産技官　天野　雅猛
辞職を承認する（以上一月三十一日）
（関東農政局東京農政事務所次長）農林水産事務官　木村　保雄
大臣官房政策課政策情報分析官に配置換する
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所農地・水資源部用水管理研究室長　山下　正
農林水産技官（大臣官房政策課政策情報分析官）に採用する
（森林技術総合研修所長）農林水産技官　小原　文悟
大臣官房政策課政策情報分析官に転任させる
独立行政法人農林水産消費安全技術センター企画調整部長　川村　和彦
北陸農政局消費・安全部長に転任させる
（北陸農政局消費・安全部長）農林水産技官　川本　憲一
生産局付に配置換する
（生産局付）同　川本　憲一
内閣府に出向させる（以上二月一日）

林野庁

（林野庁森林整備部整備課長）農林水産技官　黒川　正美
森林技術総合研修所長に配置換する
（林野庁国有林野部業務課企画官）同　肥後　賢輔
林野庁森林整備部整備課長に昇任させる（以上二月一日）

防衛省

（北部方面総監部）一等陸佐　照井　徳広
北部方面総監部付を命ずる（一月十三日）
（中央即応集団司令部報道官）一等陸佐　石橋　克伸
兼ねて統合幕僚監部運用部運用第二課勤務を命ずる（一月十八日）
（陸上自衛隊幹部学校）一等陸佐　鈴木　正春
陸上自衛隊幹部学校付を命ずる（一月二十日）

叙位・叙勲

○叙位

正六位　赤堀　次郎
正六位　岩宮　満
正六位　樋口　泰已
正四位に叙する（各通）
（山梨市長）中村　照人
正八位　姫島　楯雄
正八位　四本　茂
正五位に叙する（各通）
石嶺　正一　今井　重
佐藤　善吉　澤地　高幸
中島　昭治　中村　泰士
福田　清隆　松坂　壽夫
正六位に叙する（各通）　片野　功一　高窪　厚　濱田芳太郎